

「ビジネスサーバ」シリーズ設定マニュアル ～VPS・Pro マルチドメイン編～

- ・本マニュアルの内容は、サービス利用開始にあたっての設定用資料としてご利用いただくことを目的としております。
- ・設定変更にあたっては、予め変更対象のファイル等のバックアップを取られることをお奨め致します。(弊社側でのファイル復旧は出来ませんのでご注意ください。)

第1.0版

株式会社NTTぷらら

2010年9月現在

■ 変更履歴

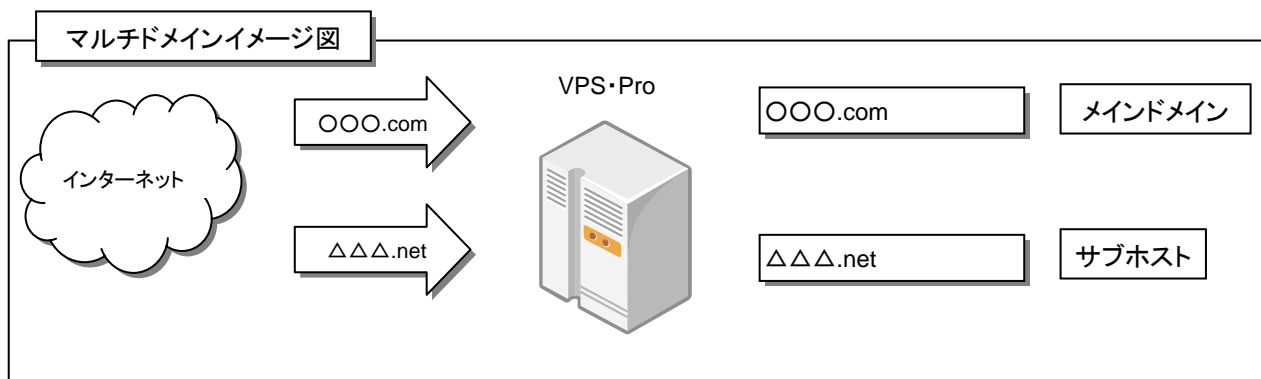
日時	変更箇所等	備考
2010.9.2	第1.0版(初版)として発行	

■ 基本編

設定項目	頁数
概要	
マルチドメインとは	P4
マルチドメインご利用例	P4
ご利用上の注意	P5
追加IPアドレス	P5
マニュアルの記載範囲に関して	P5
マルチドメインご利用時のコントロールパネルへのログインについて	P6
サブホストご利用の流れ	P7
ドメイン管理	
ドメイン管理者の作成	P9
ドメイン一覧の表示	P14
ドメインの停止	P15
ドメインの開始	P16
ドメインの削除	P17
サブホストの容量確認	P18
ドキュメントルート/wwwログについて	P19
hostsファイルを利用した名前解決	P20

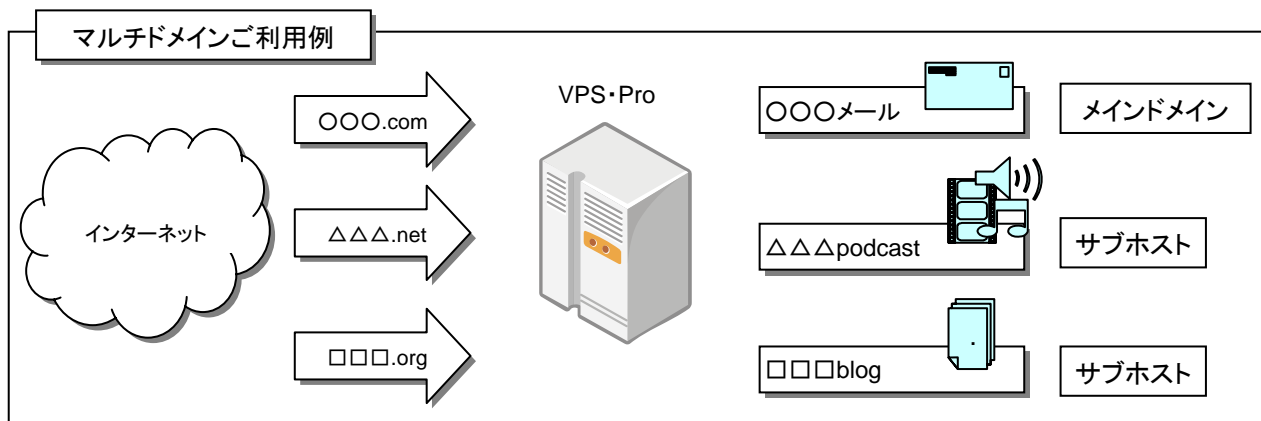
1. 初めに

1.1 マルチドメインとは



VPS・Proはマルチドメインに対応した、ホスティングサービスとなっております。マルチドメインとはひとつのサーバで複数のドメインが利用出来るサービスになります。上記はマルチドメインのイメージ図になります。また、ご契約時に作成したドメインをメインドメインと呼び、追加したドメインをサブホストと呼びます。

1.2 マルチドメインご利用例



上記は、ご利用例のひとつになります。

ひとつのVPS・Proで3つのドメインを持たせ〇〇〇.comではメールのみを利用し、△△△.netではpodcastの配信を行い、□□□.orgではblogの掲載を行なう例になります

複数のドメインをひとつのVPS・Proで運用が行なえる為、ドメインにより提供サービスを分けることも可能です。

1.3 ご利用上の注意

マルチドメインをご利用になるには、下記の点にご注意下さい。

1.プランについて

複数のドメインを利用する場合は、1つのメインドメインのみを利用する場合に比べサーバの負荷がかかります。余裕を持ったプランを選択していただきますようお願いいたします。

2.証明書をご利用になる場合

ドメイン毎にサーバ証明書をご利用になる場合は、追加IPアドレスの申し込みが必要となります。

3.DNSの登録について

マルチドメイン機能をご利用になるには、サブホストの追加に加えてDNSへの登録が必要になります。ビジネスサーバのDNSレコードの追加、変更はお客様で行う事は出来ません。※1 当社にご依頼していただき、当社にて設定を行います。

※1 ビジネスサーバの名前解決にはns1.secure.net、ns2.secure.netを利用しています。

1.4 追加IPアドレス

VPS・ProにはサーバにIPアドレスを追加し、サブホストに異なるIPアドレスを設定する事が可能です。追加を行えるIPアドレス数は下記のようになっています。

VPS

20Gプラン 最大4追加可能

40Gプラン 最大9追加可能

60Gプラン 最大19追加可能

Pro

230Gプラン 最大49個追加可能

※追加IPアドレスは、追加するIPアドレス毎に料金が発生いたします。また当社への申し込みが必要となります。

※追加IPアドレスは当社での設定が完了した後にご利用になる事が可能です。

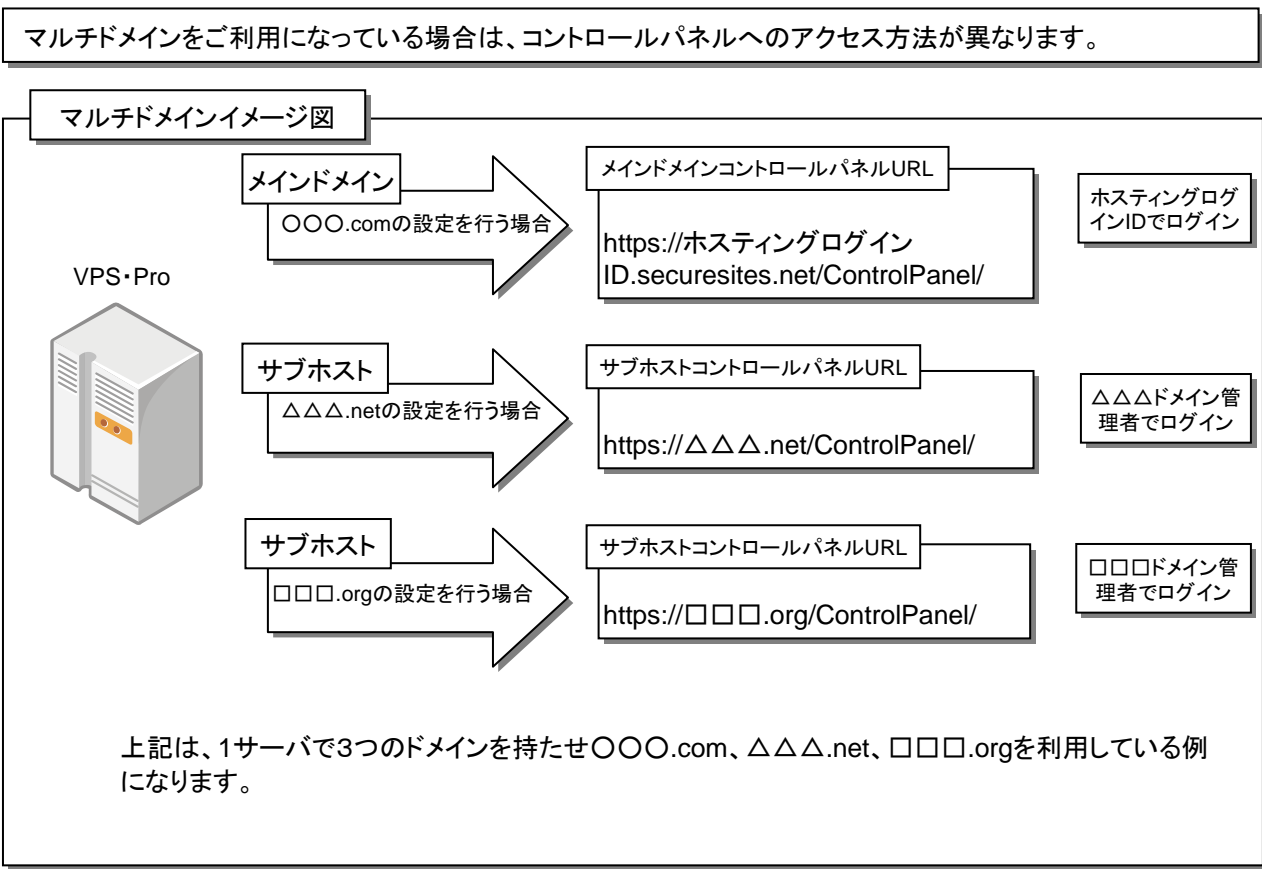
1.5 マニュアルの記載範囲に関して

当マニュアルでは、マルチドメインの概要及びVPS・Proサーバでサブホストを追加する手順について記載しております。当マニュアルを理解していただくには前提として、ドメイン及びDNSなどのネットワークの知識が必要となりますので、ご注意ください。

一般的なネットワークについての知識、用語に関してはお客様で専門書などを確認し理解していただきますようお願いいたします。

2.マルチドメインご利用時のコントロールパネルへのログインについて

2.1 コントロールパネル



メインドメインの設定を行うには上記URLにホスティングログインIDでログインし設定を行って下さい。
 サブドメインの設定を行うには、各サブドメインのドメイン管理者でログインを行い設定を行ってください。
 また、メインドメインのコントロールパネルでは追加されたサブドメインに対しても変更を行う事が可能です。

3.サブホストご利用の流れ

3.1 新規ドメイン

サブホストをご利用になるには、下記の流れに沿って登録や作成を行ってください。
 下記はサブホストに割り当てるドメインをぶららで新規に取得する場合の流れになります。



※1 当マニュアルでは、追加IPアドレスをご利用にならない場合のドメインの追加について記載しております。

※2 サブホストとメインドメインのIPアドレスが同一の場合はサーバ証明書はご利用になれません。

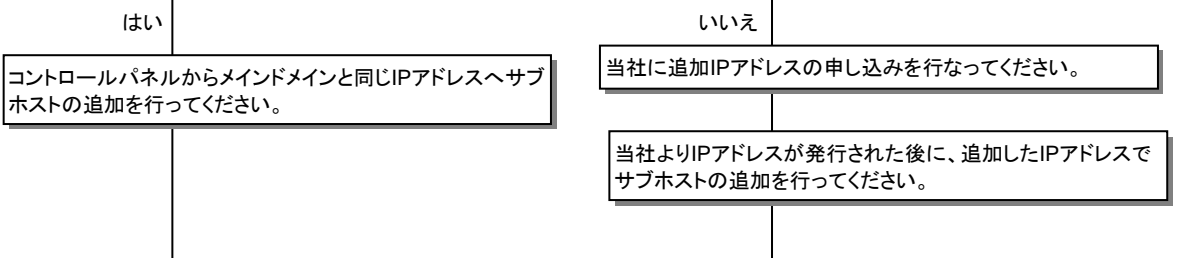
3.2 他社取得済みドメイン

サブホストをご利用になるには、下記の流れに沿って登録や作成を行ってください。
 下記はサブホストに割り当てるドメインが他社で取得済みの場合の流れになります。

指定事業者の変更の申請/手続きを行ってください。

さらにドメインを移管した後に作業を行ってください。

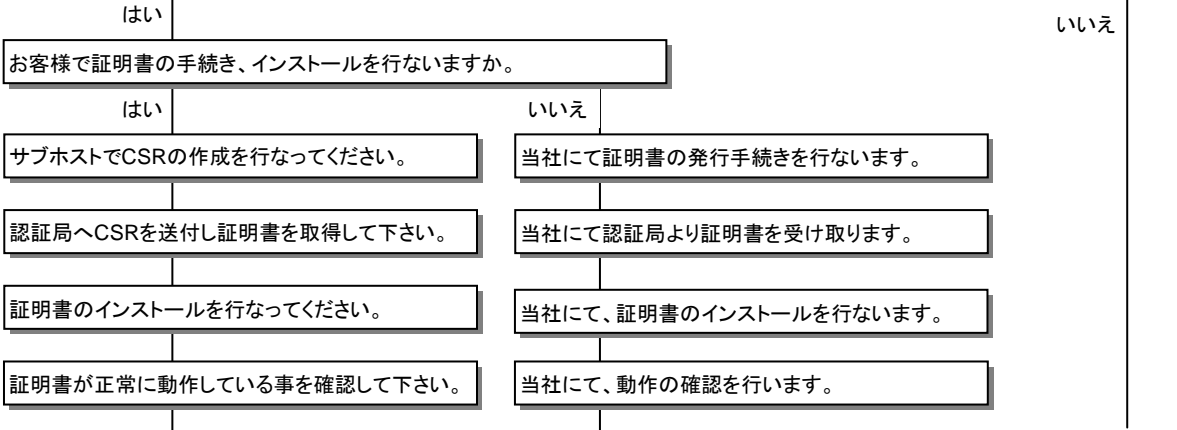
サブホストは、メインドメインと同じIPアドレスを利用しますか？ ※1



PCのhostsファイルを編集し、名前解決を行なえるように設定して下さい。

サブホストにコンテンツを作成し、動作を確認して下さい。

サブホストでサーバの証明書が必要ですか？ ※2



当社にサブホストのDNS登録作業を依頼をしてください。

当社からの完了連絡後、hostsファイルを編集し元の状態に戻して下さい。

Nslookupやdigで名前解決が行なえる事を確認して下さい。

コンテンツが正常に見える事、メールご利用の場合はサブホストで正常に送受信出来る事を確認して下さい。

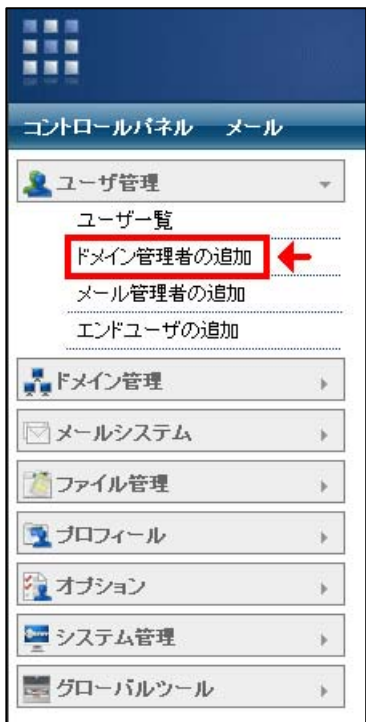
※1 当マニュアルでは、追加IPアドレスをご利用にならない場合のドメインの追加について記載しております。

※2 サブホストとメインドメインのIPアドレスが同一の場合はサーバ証明書はご利用になれません。

4. ドメイン管理者の作成

サブホストを作成するには、サブホストを管理するドメイン管理者を作成する必要があります。当マニュアルでは、ドメイン管理者の作成とサブホストの作成を同時に行う手順について記載しています。

4.1 ドメイン管理者の作成



ドメイン管理者の作成とサブホストの追加を行うには、下記の作業を行ってください。

初めにユーザ管理内のドメイン管理者の追加をクリックして下さい。

※メインドメインのコントロールパネルにホスティングログインIDでログインし作業を行ってください。

4.2 ドメイン管理者情報の入力

登録画面が表示されます。

4.3 氏名/ログインIDの入力

ドメイン管理者の追加: プロフィール
ドメイン管理者のプロフィールを入力してください

氏名: (1~100文字)

ログインID: (1~16文字)

初めにドメイン管理者の氏名と、ログインID名を入力して下さい。

4.4 パスワード

パスワード: (8文字以上・少なくとも数字1文字)

新パスワードの確認:

ドメイン管理者のパスワードを入力して下さい。

4.5 ディスク容量

ユーザディスク容量: MB

ドメイン管理者のディスク容量を指定して下さい。

※ドメイン管理者のディスク容量が作成するドメイン全体の容量になります。十分に余裕を持った値でディスク容量が100%にならないように設定をしてください。

※ドメイン管理者は容量を無制限に設定する事は出来ません。

4.6 管理者権限の設定

ドメイン管理者権限: 以下の権限でドメイン管理者を作成

メール

FTP アクセス

ファイル管理

Podcast

シェルアクセス /bin/tcsh

ドメイン管理者に付与する権限を選択して下さい。

- ・メール
メールの利用
- ・FTPアクセス
FTP接続の可否
- ・ファイル管理
コントロールパネル上のファイル管理機能の利用有無
- ・Podcast
Podcastを利用した情報の配信
- ・シェルアクセス
シェルへのアクセス有無

4.7 エンドユーザ権限の設定

エンドユーザ権限: この管理者に以下の権限でエンドユーザの作成を許可する。:

メール

FTP アクセス

ファイル管理

シェルアクセス

ディスク容量を制限しない

ドメイン管理者が作成出来るエンドユーザに付与する権限を選択して下さい。

※ドメイン管理者に付与した権限以上の設定は行えません。

4.8 プレフィックスの設定

エンドユーザプレフィックス このドメイン管理者が作成する全てのログインIDに次のプレフィックスを付与します:
 ス: ←

ドメイン管理者が作成したユーザに付与する修飾子の設定が行えます。

※プレフィックスを利用しない場合は、入力の必要はありません。

4.9 ドメイン名/IPアドレスの入力

ドメイン名: 以下のドメインを作成
 (例: domain.com)
 IPアドレス:

作成するドメイン名と、関連付けするIPアドレスを入力して下さい。

※メインドメインで利用しているIPアドレスは (main)が付与された形で表示されます。
 ※メインドメインで利用しているIPアドレス以外を設定する場合は、追加IPアドレスの申し込みが必要となります。

4.10 コメントの入力

コメント:

ドメインの情報にコメントを記載する場合は入力を行ってください。

最後に次へをクリックして下さい。

4.11 メール設定

ドメイン管理者の追加: メール設定

メールボックス名: plalatarou
 メールアドレス:
 メールアプリケーション: Outlook
 SpamAssassin (迷惑メールフィルタ)
 Clam AntiVirus (ウイルスソフト)

次へをクリックすると、ドメイン管理者のメール設定画面が表示されます。

下記の情報を入力し次へをクリックして下さい。

- ・メールアドレス
- ・メールアプリケーション

4.12 ドメインの設定

次へをクリックすると、ドメインの設定画面が表示されます。

4.13 エイリアスの設定

wwwエイリアスの使用有無、その他エイリアスの設定が行えます。

ご利用になる場合は任意の設定を入力して下さい。

4.14 CGI/SSL設定

CGI使用の有無、共有証明書使用の有無を入力して下さい。

4.15 ユーザ数、メールアドレス数の設定

登録が行える最大ユーザ数、最大メールアドレス数の入力を行ってください。

※左記は無制限の例になります

4.16 サイトログの設定

サイトログ:

サイトログを作成・保存しない。
 サイトログの作成・保存
 毎日 作成し 最近の30日 サイトログを保存
 サイトログを一括にまとめる。

サイトログ(アクセスログ)の設定が行えます。

保存の有無、保存期間、保存する世代を設定して下さい。

4.17 ドメインの連絡先、Catchall設定

ドメインの連絡先: root@platarou.com

メール Catchall:

メール拒否 - 不明なあて先として送信
 自動削除
 管理者に送信
 次のアドレスに送信:

前へ 次へ キャンセル

ドメインの連絡先アドレス設定が行えます。

また、存在しないユーザへのメールについてどのような処理を行うかの設定が行えます。

全ての設定を行った後に次へをクリックして下さい。

4.18 プレビュー

ドメイン管理者の追加: プレビュー

ドメイン管理者の追加: プレビュー

このユーザをアカウントに追加するには保存を選択します

プロフィール

氏名: platarou
 ログインID: platarou
 パスワード: -----
 ユーザディスク容量: 容量 100 MB
 ホームディレクトリ: /home/platarou/
 ドメイン管理者権限: メール, FTP, ファイル管理, Postcast, シェル
 エンドユーザ権限: メール, FTP, ファイル管理, シェル
 エンドユーザプレフィックス:
 ドメイン名: platarou.com
 IPアドレス: 192.168.1.1
 コメント:

メール設定

メールボックス名: platarou
 メールアドレス: platarou@platarou.com
 アプリケーション: ウェブメール, SpamAssassin, Clam AntiVirus

ドメイン設定

ドメイン管理者: platarou
 ドメイン名: platarou.com (www.platarou.com 使用可能)
 その他のエイリアス:
 ウェブサービス: CGI
 エンドユーザ: 無制限
 メールアドレス: 無制限
 サイトログ: サイトログの作成と保存
 毎日更新し、30 サイトログを保存
 サイトログファイル: /www/logs/platarou/platarou.com-access_log
 /www/logs/platarou/platarou.com-error_log
 ドメインの連絡先: root@platarou.com
 メール Catchall: メール拒否 - 不明なあて先として送信

前へ 保存 保存 / 新たに作成 キャンセル

設定のプレビュー画面が表示されます。

入力内容を確認後、保存をクリックして下さい。

4.19 確認

ユーザー一覧

✓ 'platarou'を追加しました。

保存をクリックすると、画面上部に追加しましたと表示されます。

ドメイン管理者、ドメインの追加を行った場合は、こちらを確認して下さい。

以上で、ドメインの追加が完了します。

5.ドメイン一覧の表示

5.1 ドメイン一覧



ドメインの表示を行なうには下記の作業を行ってください。

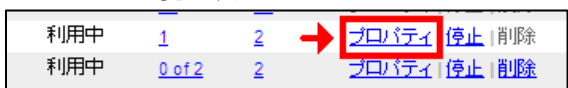
初めにドメイン管理内のドメインの一覧をクリックして下さい。

5.2 ドメイン一覧の表示



現在サーバに登録しているドメインの一覧が表示されます。

5.3 ドメイン一覧の表示



また、各ドメインの詳細を確認するには、プロパティをクリックして下さい。

5.4 ドメインの詳細



ドメインの詳細が表示されます。

詳細の確認が終わりましたらOKをクリックして下さい。

以上で、ドメイン一覧の表示が完了します。

6.ドメインの停止

6.1 ドメイン一覧



追加したドメインを一時的に停止するには下記の作業を行ってください。

初めにドメイン管理内のドメインの一覧をクリックして下さい。

6.2 ドメインの停止



ドメインの一覧が表示されます

停止させたいドメインの停止をクリックして下さい。

6.3 停止の確認



停止をクリックすると、画面上部に、利用停止にしました。と表示されます。

ドメインの停止を行った場合は、こちらを確認して下さい。

以上で、ドメインの停止が完了します。

7.ドメインの開始

7.1 ドメイン一覧



停止にしたドメインを再開させるには、下記の作業を行って下さい。

初めにドメイン管理内のドメインの一覧をクリックして下さい。

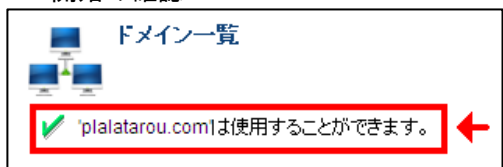
7.2 ドメインの開始



ドメインの一覧が表示されます

ドメインを再開させるには、開始をクリックして下さい。

7.3 開始の確認



開始をクリックすると画面上部に、使用する事ができます。と表示されます。

開始を行った場合は、こちらを確認して下さい。

以上で、ドメインの開始が完了します。

8.ドメインの削除

8.1 ドメイン一覧



ドメインの削除を行なうには下記の作業を行ってください。

初めにドメイン管理内のドメインの一覧をクリックして下さい。

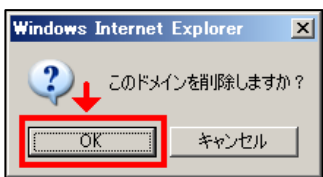
8.2 ドメインの削除



ドメインの一覧が表示されます

ドメインを削除するには、削除をクリックして下さい。

8.3 削除作業の確認



削除をクリックすると削除の確認画面が表示されます。OKをクリックして下さい。

8.4 削除の確認



OKをクリックすると、画面上部に、削除しましたと表示されます。

削除を行った場合は、こちらを確認して下さい。

※ドメインの削除を行ってもドメイン管理者の削除は行われません。ドメイン削除後に別途ドメイン管理者の削除を行ってください。

以上で、ドメインの削除が完了します。

9. サブホストの容量確認

9.1 コントロールパネルへのログイン



サブホストの容量を確認するには、サブホストのコントロールパネルへサブホストのドメイン管理者でログインを行ってください。

9.2 容量の確認



画面上部に現在割りあてられている容量と使用率が表示されます。

以上で、サブホストの容量確認が完了します。

10.ドキュメントルート/wwwログについて

10.1 ドキュメントルート

サブホストでwwwの公開を行なうには、メインドメインと異なる箇所にコンテンツを設置する必要がありますので、ご注意ください。

パス

ドキュメントルート ※1 /home/ドメイン管理者ユーザID/www/サブホスト名/

CGI実行可能ディレクトリ ※1 ※2 /home/ドメイン管理者ユーザID/www/cgi-bin/

※1 ドメイン管理者のユーザIDがplatarou、作成したサブホストがplatarou.comの場合
ドキュメントルートは、/home/platarou/www/platarou.com/
CGI実行可能ディレクトリは、/home/platarou/www/cgi-bin/となります。

※2 サブホストドメインでのCGI実行についての注意点

サブホストドメインでcgiを実行するには、下記の点にご注意下さい。

1. .htaccessによりCGIが実行出来るよう設定されている事。
2. 実行するCGIファイルのオーナー及びグループがサブホストドメインのドメイン管理者である事。

～.htaccess例～

```
Options +ExecCGI
AddHandler cgi-script cgi
AddType text/html cgi
```

10.2 wwwログ

サブホストのwwwログは下記のディレクトリに保存されます。
メインドメインのwwwログの保存場所とは異なりますので、ご注意ください。

wwwログ

wwwアクセスログ ※3 /var/log/httpd/ドメイン管理者ユーザID/サブホスト名-access_log

wwwエラーログ ※3 /var/log/httpd/ドメイン管理者ユーザID/サブホスト名-error_log

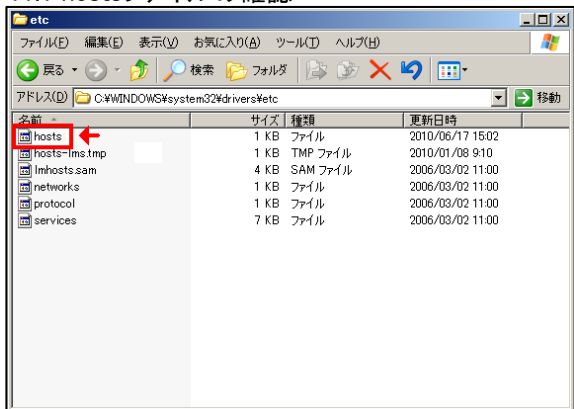
※3 ドメイン管理者のユーザIDがplatarou、作成したサブホストがplatarou.comの場合
wwwアクセスログは、/var/log/httpd/platarou/platarou.com -access_log
wwwエラーログは、/var/log/httpd/platarou/platarou.com -error_logとなります。

11. hostsファイルを利用した名前解決

DNSの設定が行われる前に、サブホストのコンテンツの確認を行うにはhostsファイルの書き換えを行ない、名前解決を行ってください。

当マニュアルでは、WindowsXP/WindowsVistaでの設定方法について記載しています。他のOSについてはお使いのOSのマニュアルをご参照下さい。

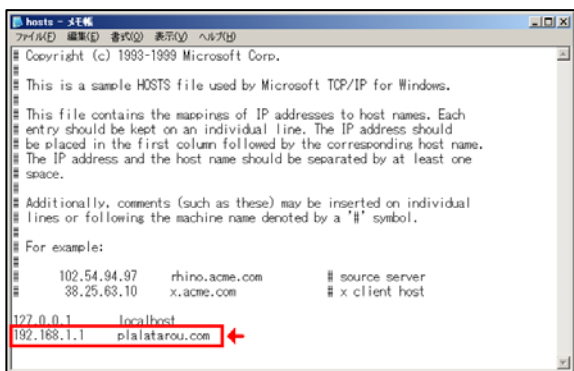
11.1 hostsファイルの確認



C:\windows\system32\drivers\etcを確認して下さい。

※左記はWindowsXPでの表示例になります。

11.2 hostsファイルの編集



hostsファイルをファイルエディタで開き編集を行ない保存して下さい。

記載方法はサーバのIPアドレス<空白>サブホスト名になります。

※左記はサーバのIPアドレスが192.168.1.1サブホスト名がplalatarou.comの場合も記載例になります。

11.3 登録の確認



コマンドプロンプトを起動し、登録したドメインに対してpingを実行して下さい。

Pinging サブホスト名[登録したIPアドレス]と表示される事を確認して下さい。

※左記はplalatarou.comを192.168.1.1として登録した場合の例になります。

以上で、hostsファイルを利用した名前解決が完了します。
DNSへの登録が完了しましたら、追記した箇所の削除を行ってください。